

Title	表紙
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学法学研究会
Publication year	1979
Jtitle	法學研究：法律・政治・社会 (Journal of law, politics, and sociology). Vol.52, No.4 (1979. 4)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00224504-19790415--001

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

法 學 研 究

法律・政治・社会

第五十二卷

第四号

論 說

オーストリア犯罪学の現状

——ラベリング論を中心として——

宮澤浩一

多数決原理とインテンシティ

曾根泰教

研究ノート

時機に後れた攻撃・防禦方法の却下の要件である「訴訟の完結の遅延」の概念について

石渡哲

資 料

オーストリア刑事法学の一断面（追録Ⅰ）

宮澤浩一

判例研究

〔商法〕一八八 辞表提出後の取締役への取締役会

招集通知もれと決議の効力

商法研究会

〔最高裁判事例研究〕一六四

民事訴訟法研究会

紹介と批評

マンカー・オルソン二世著

『集団行動の理論——公共財とグループの理論——』

田中宏

慶應義塾大学法学部内

法 学 研 究 会